

三浦半島へ行く、見る、楽しむ。[ミウライク]

MIULIKE



vol.

(29)

Feb 2026

特集 城ヶ島で“自然界隈”デビュー！

城ヶ島で “自然界隈”^{かい わい}デビュー！

今、日常のストレスや疲れを癒やす“自然界隈”がブーム。
行き先を探しているなら、三浦半島最南端の城ヶ島がおすすめ。
都心から90分ほどで行ける場所にありながら、
周囲約4kmの島にほぼ手つかずの自然が残る。
「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」では
2つ星で紹介されたサードプレイスです。





Fish and chips



Shellwork



Fish bone broth



My favorite cat

Cafe time



1 地球の原風景に 会いに行く

神奈川県最大の自然島・城ヶ島は、2時間ほどで周れる大きさ。県立城ヶ島公園を起点とするハイキングコースから見える海は、広大な太平洋。島の南側の岩礁地帯では、荒波と風雨が長年かけてつくった自然の造形美に出会える。



八重咲き水仙



潮風と波の音、
大パノラマの自然が
気持ちいい〜！

ウミウたちは
断崖絶壁でひなたぼっこ中。



県立城ヶ島公園 & 城ヶ島ハイキングコース

視界いっぱいに自然が広がる公園と、そこから延びる冒険感満載のハイキングコースが、城ヶ島の自然を楽しむ入り口。この時期は、越冬に訪れたウミウの群れや八重咲き水仙がお出迎え。

☎ 046-881-6640(県立城ヶ島公園管理事務所) ㊿ 三浦市三崎町城ヶ島 バス停「白秋碑前」下車徒歩約7分





☆
夜は星空鑑賞スポットに変身。
星明かりだけの世界へ！

馬の背洞門

馬の背のようなアーチを描く海食洞穴。波と雨、風がつくった穴は、海から空へのグラデーションを収める額縁のよう。



あわさき 安房埼灯台

公園内にたたずむ青首大根をイメージした建物は、かつて安房国(あわのくに)だった房総半島南部を望む灯台。



2. ここでは食べられない味

サザエやアワビ、伊勢エビなどの魚で栄えた城ヶ島は、漁師の島。北側にある漁業施設や、食堂で食べられる新鮮な魚介類、まぐろ料理がその歴史を語る。

FISHSTAND

城ヶ島の老舗まぐろ問屋「三崎恵水産」直営のフィッシュ&チップス店。高温で揚げた大トロはジュシーで食べごたえ満点。添加物などを使わない城ヶ島のスローフードを味わおう。

【注】三浦市三崎町城ヶ島658-142 バス停「城ヶ島漁港前」下車徒歩約5分 【営】10:00～16:00
【休】日～水曜日 【@】fishandchips_misaki



北原園



3 城ヶ島のいいモノ探し

バス停「城ヶ島」そばの城ヶ島灯台商店街は、昔ながらのお店とニューフェイスのお店が共存する通りで、立ち寄りたくなるスポットが並ぶ。お土産もここでゲット！



北原園

商店街の入り口で城ヶ島の観光客を80年近く見守ってきたお土産店。店内には、貝細工やアクセサリーなどレトロを感じるアイテムや名物の水産加工品などがずらり。城ヶ島ショッピングを楽しんで。

☎ 046-881-3760 住 三浦市三崎町城ヶ島668-4 バス停「城ヶ島」下車徒歩約2分
営 8:00~18:00 休 なし

ジョガ カフェ JOGA CAFE

カフェタイムをつくってくれる小高い丘の上のキッチンカー。JOGAには、「城ヶ島」とポルトガル語で「遊ぶ」の意味があるという。コーヒーであたたまったら、次のスポットへ遊びに行こう！

住 三浦市三崎町城ヶ島658 バス停「城ヶ島」下車徒歩約2分 ☎ 12:00~日没 休 月~金曜日(祝日は営業)

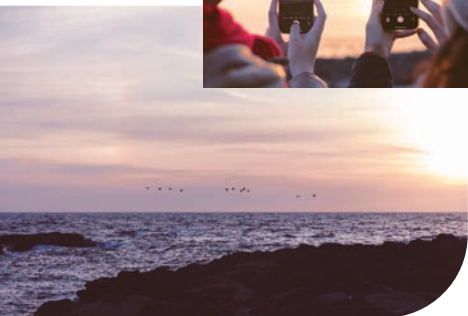
© jogacafe_jogashima



城ヶ島灯台

フランス人技師ヴェルニーが設計。1870年に点灯して以来、城ヶ島のシンボリックな存在。

※城ヶ島灯台公園は、工事のため2月27日（金）ごろまで利用を中止しています



リフレッシュ
できたね♪



城ヶ島の猫

「猫島」といわれるほどたくさんの猫が暮らす城ヶ島は、猫好きのパラダイス。島の人や観光客にかわいがられている猫は人懐っこい。



ドラマのような サンセット

城ヶ島の南側から太平洋沿いに続く西側も、海と空のパノラマビューが広がるエリア。海に溶けていくように沈んでいく太陽が、周囲の色を刻々と変化させていく様子は壮大でドラマチックなひととき。

ながとろ 長津呂の磯

波が穏やかで、磯遊びの人気スポットの長津呂の磯は、夕日の絶景スポットでもある。晴れた日は、相模湾の向こうに富士山の姿も。足元の岩場のしま模様は太古からの地殻変動の軌跡。太陽といっしょに大地のパワーも感じよう。

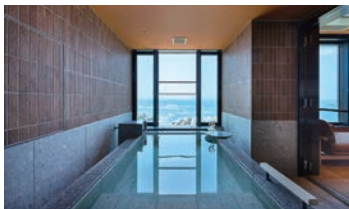
📍 バス停「城ヶ島」下車徒歩約5分

5. お泊まりコースで 自然をよくばる

お泊まりをすれば、帰りの時間を気にせずに星空を堪能でき、翌朝は日の出を拝むこともできる。太陽や星とともにうつろう城ヶ島の自然を感じたいと思ったら、ステイがおすすめ!

ふふ 城ヶ島 海風のしらべ

今春、城ヶ島の西端にオープンする話題のリゾート。客室はすべてオーシャンビューで全室に天然温泉を完備。レストランでは三崎の海産物を中心とした日本料理を堪能できる。大自然を間近に感じるホテルで、ごほうびステイを。



詳しくはこちら

☎ 0570-0117-22 (Small Luxury Resort 総合予約センター 10:00~20:00) ④ 三浦市三崎町城ヶ島693
バス停「城ヶ島」下車徒歩約5分



都内から京急線の電車と 京急バスで約90分

「三崎口駅」から城ヶ島行きバスで「城ヶ島」下車

三崎港の「うらり」から城ヶ島渡船「さんしろ」コースも

「三崎口駅」から三崎港行きほかバスで「三崎港」下車徒歩約4分、「うらり」から「さんしろ」乗船約5分
(片道中学生以上 500 円、小学生 300 円ほか)



詳しくはこちら

城ヶ島 MAP & アクセス



宿泊に便利な 「三浦半島まるごときっぷ」

「京急線の電車&京急バスフリー乗車券 (2日間)」と「お食事券」「施設利用 or お土産券」がセットになったきっぷ。デジタルきっぷはさらにおトク!



詳しくはこちら